

SU-6, 6AS型

ストレーナ

取扱説明書

この度はヨシタケ製品をお買上げ頂きまして誠にありがとうございました。
お求めの製品を正しく安全にご使用して頂くために、ご使用になる前に必ず本文をお読み
ください。又、この書類は大切に保存して頂きますようお願い致します。

-----本文中で使用されている記号は以下のようになっています。-----



警告

取扱を誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険の状態が生じることが想定される場合



注意

取扱を誤った場合に、使用者が軽傷を負うかまたは物的損害のみが発生する危険の状態が生じることが想定される場合

目次

1. 仕様および性能	1
2. 寸法	1-2
3. 作動説明	3
4. 呼び径の選定方法	
4.1 ストレーナの呼び径選定	3
4.2 配管の呼び径選定	3
4.3 呼び径選定表	4
5. 設置要領	
5.1 配管図例	4
5.2 製品設置時の警告・注意事項	5
6. 運転要領	
6.1 製品運転時の警告・注意事項	6
7. 保守要領	
7.1 故障と対策	6
7.2 保守・点検時の警告事項	6
7.3 分解方法	7
7.4 分解後の組立時における注意事項	7
7.5 組立方法	7
7.6 分解図	8
アフターサービスについて	

YOSHITAKE

1. 仕様および性能

型式		SU-6	SU-6AS
呼び径		200～650A	
適用流体		冷温水・油・その他非危険流体	
最高圧力		1.0MPa	
最高温度		120℃	
材質	本体	一般構造用圧延鋼材および炭素鋼鋼管	ステンレス鋼
	スクリーン	ステンレス鋼	
標準スクリーン	こし筒	φ10-12.5P	
	こし網	40メッシュ	
接続		JIS 10K FF フランジ	

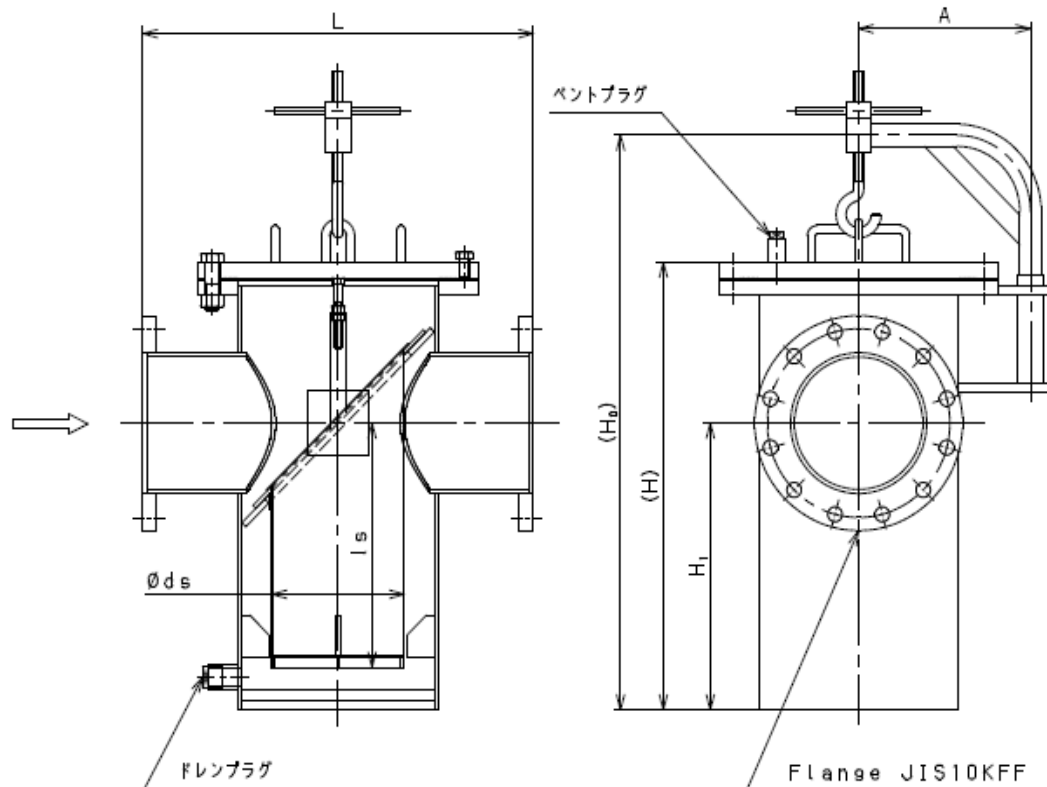
※ご指定により、こし網が 20～100 メッシュのものも製作致します。

※防錆処理〔溶融亜鉛メッキ〕を施したのものも製作致します。(SU-6)

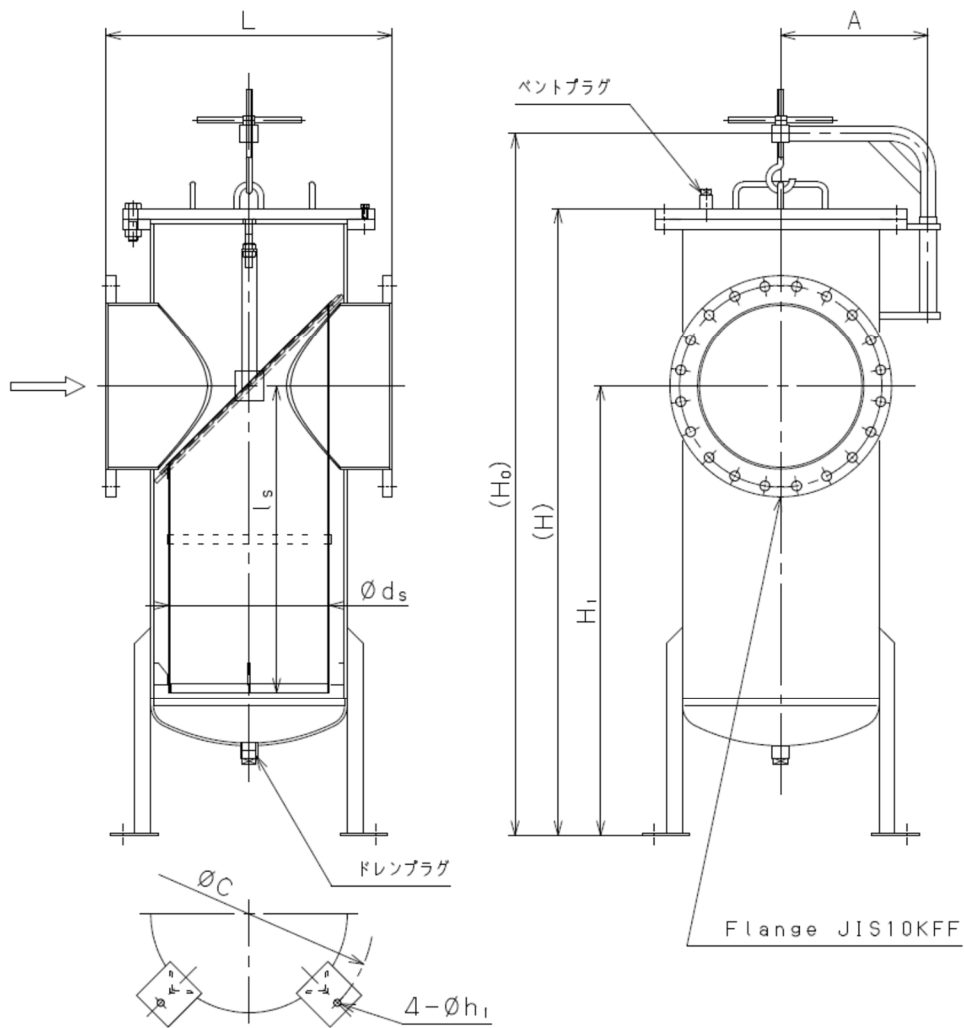
⚠ 注意

- (1) 製品に付いている銘板の表示内容と注文された型式の仕様内容を確認してください。
 ※内容が違っている場合は、使用しないで当社にお問い合わせください。

2. 寸法



呼び径：200～450A

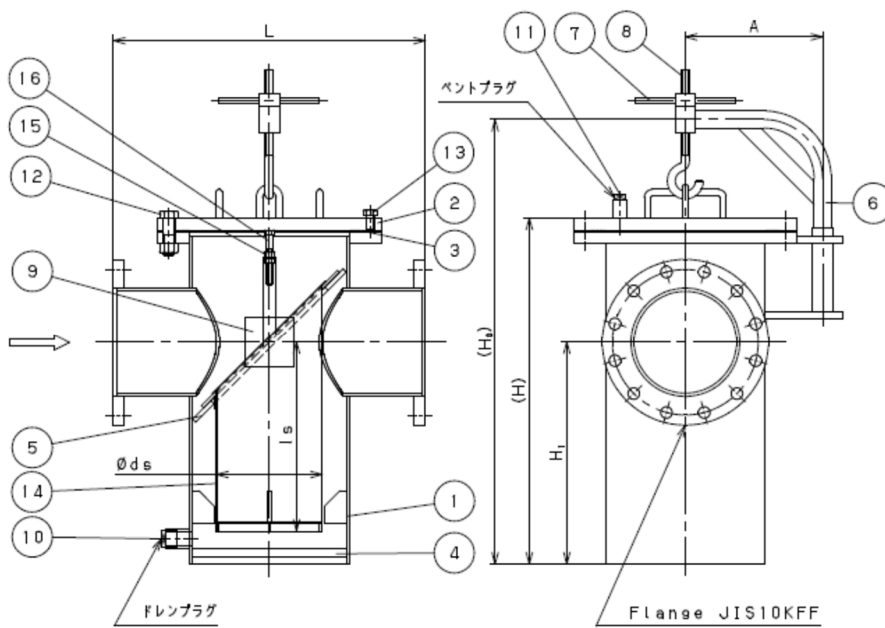


呼び径 : 500~650A

(mm)

呼び径	L	A	H ₀	H	H ₁	C	h ₁	ds	ls	ドレンプラグ	ベントプラグ
200A	620	273	880	687	440	-----	-----	210	375	R1	R1/2
250A	660	295	1060	869	570	-----	-----	240	505	R1	R1/2
300A	710	330	1218	1021	670	-----	-----	290	600	R1	R1/2
350A	760	350	1306	1103	710	-----	-----	340	640	R1	R3/4
400A	810	400	1492	1253	810	-----	-----	390	740	R1	R3/4
450A	860	430	1655	1405	910	-----	-----	440	835	R1	R3/4
500A	910	455	2195	1945	1400	800	19	490	930	R1 1/2	R1
550A	960	480	2353	2107	1510	840	23	540	1030	R1 1/2	R1
600A	1010	510	2538	2237	1590	920	27	590	1100	R1 1/2	R1
650A	1060	545	2716	2419	1720	970	27	630	1220	R1 1/2	R1

3. 作動説明



No.	部品名
1	本体
2	ふた
3	ガasket
4	底板
5	スクリーン受け板
6	ダビット
7	ハンドル
8	吊り金具
9	銘板
10	プラグ
11	プラグ
12	六角ボルト・ナット
13	六角ボルト
14	スクリーン
15	ナット
16	六角ボルト

ストレーナの入口側から流入した流体のゴミ、スケール、その他の異物をスクリーン⑭により除塵します。

4. 呼び径選定

ストレーナを最も効果的に使用して使用条件を最大限に満足させるには、次のようなことを考慮してください。

4. 1 ストレーナの呼び径選定

配管呼び径と同じ呼び径のものを選定します。(配管呼び径＝ストレーナの呼び径)小さな呼び径のものを使用するとストレーナの圧力損失が大きくなり、機器類の入口側において所定の圧力が保持できなくなる場合がありますのでご注意ください。(「4. 3 ストレーナの呼び径選定表」参照してください。)

4. 2 配管の呼び径選定

配管の適切な呼び径選定方法として、日本工業規格(JIS)において標準流速を定めておりますので参考にしてください。

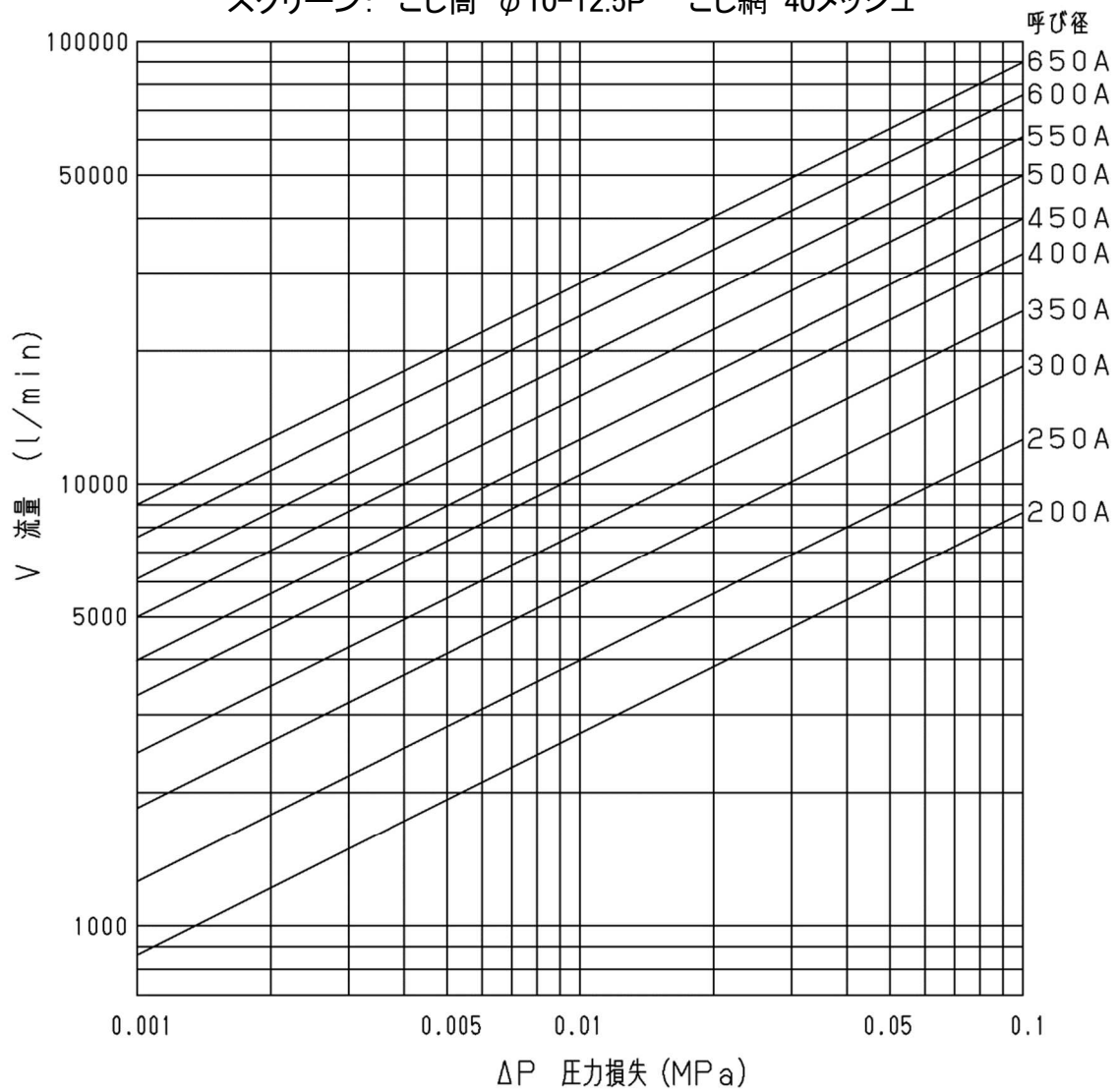
《流体の標準流速》

流体	標準流速
水・油	2 m/s(2~4)

※JIS F 7101(船舶機関部配管流速標準 2002)

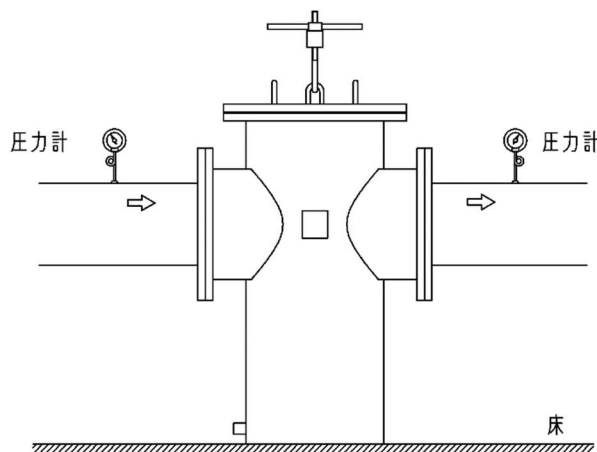
4.3 ストレーナの呼び径選定表

SU-6型ストレーナ 圧力損失図表(水用)
 スクリーン: こし筒 φ10-12.5P こし網 40メッシュ



5. 設置要領

5.1 配管図例



【図1】配管図例

5.2 製品設置時の警告・注意事項

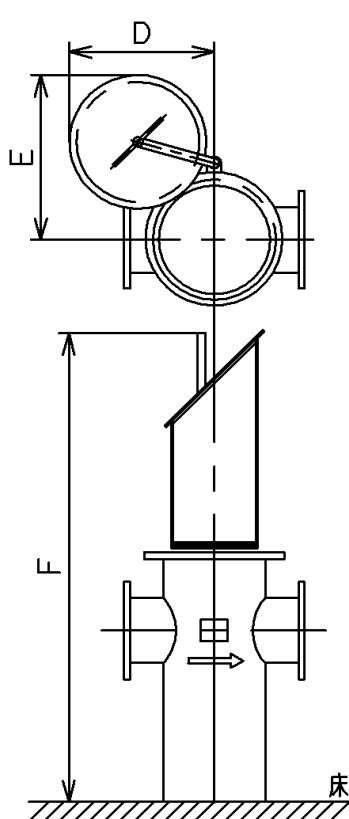
⚠ 警告

- (1) 本製品は重量物ですので、配管への取付の際には吊り上げ装置などを使用して、製品を確実に支えてください。
 ※製品の落下などによってけがをする恐れがあります。

⚠ 注意

- (1) 取付に際しては、流体の流れ方向と製品の出入口の方向を確認のうえ、正しく取り付けてください。
 ※間違っ取り付けますと製品の機能が果たせません。
- (2) 配管の支持や製品の固定を確実にこなってください。
 ※過大な配管応力がかかると、製品が変形する恐れがあります。
- (3) 製品の取付に際しては、保守・点検(スクリーンの掃除)のためのスペースが必要ですので、【表1】に示すスペースを確保してください。
 ※保守・点検(スクリーンの掃除)ができなくなります。
- (4) 配管との接続は、確実にこなしてください。
 ※接続が不十分だと、振動などによって流体が漏れる恐れがあります。また流体によっては、やけどをする恐れがあります。
- (5) 振動が発生する場所には設置しないでください。
 ※製品のふたボルト、およびスクリーン吊りのロックナットが緩み脱落する恐れがあります。

【表1】保守・点検スペース



(mm)

呼び径	D	E	F
200A	496	482	1205
250A	540	540	1565
300A	610	628	1860
350A	656	715	2020
400A	737	766	2290
450A	800	855	2585
500A	847	924	3271
550A	894	995	3581
600A	950	1078	3801
650A	1017	1153	4151

6. 運転要領

6. 1 製品運転時の警告・注意事項

⚠警告

- (1) 流体を流す前に、配管末端に流体が流れても危険のないことを確認してください。
※高温流体が吹き出した場合、火傷をする恐れがあります。
※流体流出による物的損害が発生する恐れがあります。

⚠注意

- (1) 最大圧力損失が0.1MPa以下で使用してください。また、スクリーンは定期的に掃除してください。
※スクリーンが破損する恐れがあります。

- (1) ストレーナの前後に圧力計を取り付けると、目詰まりの状態を知ることができます。
(「5. 1 配管図例【図1】」を参照してください。)

7. 保守要領

7. 1 故障と対策

故障状況	故障原因	対策及び処置
流体が流れない。	1. スクリーン⑭が目詰まりしている。 2. 前後の止弁が閉まっている。	1. 分解して掃除してください。 2. 止弁を開いてください。
圧力損失が大きい。	1. スクリーン⑭が目詰まりしている。 2. 圧力計が故障している。 3. 仕様に対して呼び径が小さ過ぎる。	1. 分解して掃除してください。 2. 圧力計を交換してください。 3. 適正な呼び径に変更してください。

7. 2 保守・点検時の警告事項

⚠警告

- (1) 分解・点検する時は、必ず製品や配管内の圧力が大気圧になっていることを確認してください。また高温流体の場合は、製品本体が素手で触れるまで冷やしてから行なってください。
※製品や配管内の残圧によって、けがや火傷をする恐れがあります。
- (2) 高温流体を使用している場合は、直接素手で製品に触れないでください。
※火傷をする恐れがあります。
- (3) スクリーンは重量物ですので製品から取り出す際には、吊り上げ装置などを使用してスクリーンを確実に支えてください。
※スクリーンの落下などによって、けがをする恐れがあります。

7. 3 分解方法

ストレーナ内に残圧がないことを確認した後、次の手順に従って作業を行なってください。

- (1)ふた②の六角ボルト・ナット⑫を外してください。
(ナットを緩める際、「7. 5 組立方法【表2】」を参照してください。)
- (2)ふた押し上げ用の六角ボルト⑬を右回転させて、ふた、ガスケット、そして本体を切り離してください。
- (3)ハンドルを時計方向(右回転)に3～5回転させてください。
- (4)ダビットを左右どちらかに振ってください。
- (5)スクリーンを取り出し、圧縮空気や洗浄剤で洗浄してください。
(スクリーンは質量・寸法が大きいため、吊り上げ装置などを使用して取り出してください。)

7. 4 分解後の組立時における注意事項

⚠注意

- (1)組立を行う際は、部品などは確実に組み付けてください。
※部品が変形・破損する恐れがあります。
- (2)組立時にはガスケットを新品と交換し、ボルトは片締めにならないよう対角線上に均一に締め付けてください。カバーのナットの締め付トルクについては、「7. 5組立方法」をご覧ください。
※流体が漏れる恐れがあります。高温流体の場合は、火傷をする恐れがあります。

7. 5 組立方法

「7. 3 分解方法」の逆の手順で組立ててください。

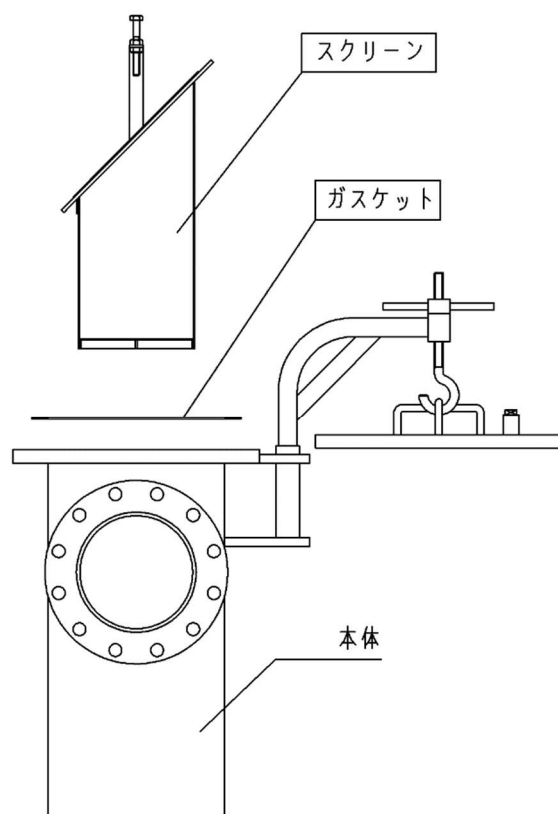
(ふた②の六角ボルト・ナット⑫の締め付トルクを【表2】に示します。)

【表2】カバーのナットの締め付トルク(参考値)

呼び径	ナットの呼び	標準締め付トルク N-m
200A	M22	300
250A		
300A	M24	400
350A		
400A		
450A	M30	700
500A		
550A		
600A		
650A		

※カバーのナットの締め付トルクは、トルク値が大きいため、トルク値に似合った電動工具(インパクトレンチ)等での分解・組立作業をお奨めします。

7.6 分解図



□ 内部品は、消耗部品として用意しています。

アフターサービスについて

1. 納入品の保証範囲及び保証期間

納入された製品は高度の技術と厳しい品質管理の基で製造いたしております。取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従って正しくご使用ください。万一材料または製造上の不具合がありました場合には、無料で修理させていただきます。

納入品の保証期間は、ユーザー様に納入し試運転開始後1ヶ年とさせていただきます。

2. 製造中止後の部品の供給について

製品は予告なく製造中止、改良を行うことがございます。製造中止した製品の部品の供給は、中止後5年間とします。但し、個別契約に基づく場合は除きます。

3. 保証期間内でも次の場合には、有料修理になります。

(1)配管内のゴミ等による弁漏れ、または不安定作動が起こる場合。

(2)不当な取扱い、または使用による場合。

(3)消耗のはなはだしい部品などで、弊社から予めその旨申し出を行っている場合。

(4)異常水圧、異常水質等の供給側の事情による場合。

(5)水垢もしくは凍結に起因する場合。

(6)電源、空気源に起因する場合。

(7)弊社以外の不適切な改造がされた場合。

(8)設計仕様条件を超えた過酷な環境下(たとえば屋外使用による腐食の場合など)での使用による場合。

(9)火災、水害、地震、落雷その他天災地変による場合。

(10)消耗部品(たとえばテクニカルガイドブックに記載されているリング、ガスケット、ダイヤフラムなど)

ここでいう保証は納入品単体の保証を意味するもので納入品の故障や瑕疵により誘発される損害については、含まれませんのでご了承ください。

4. 保証期間経過後、修理を依頼される時

修理により製品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料で修理します。なお、アフターサービスについては、弊社ホームページ(www.yoshitake.co.jp)のサポート&サービスからお問い合わせ窓口一覧より最寄りの営業所までご相談ください。